

がっこうきゅうしょくしゅうかん 学校給食週間

がつ 1月 20日 日にち

むかし きゅうしょく
昔の給食

きゅうしょく こんだて
～給食がはじまったころの献立～

きょう こんだて 今日の献立

セルフおにぎり

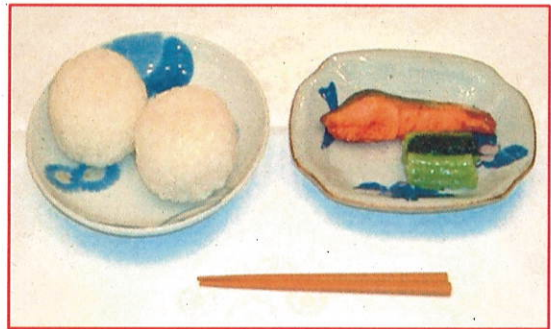
ぎゅうにゅう

牛乳

こんさい しる
根菜のみそ汁

さけ しお や
鮭の塩焼き

たくあんサラダ



めいじ ねん ねん
明治22年(1889年)

おにぎり 焼き魚 つけもの

がっこうきゅうしょく 明治22年(1889年)に山形県鶴岡市の忠愛小学校で、弁当を持ってくるのができない子どもたちのために、おにぎり、焼き魚、漬けものなどの昼ごはんを出したのが始まりとされ、その後各地へ広まりました。しかし、戦争などの影響により日本は食糧難となったため、学校給食は中断されました。



たいしょう ねん ねん
大正12年(1923年)
ごしき えいよう しる
五色ごはん・栄養みそ汁



しょうわ ねん ねん
昭和17年(1942年)
すいとん汁



しょうわ ねん ねん
昭和22年(1947年)
トマトシチュー・脱脂粉乳

戦後、昭和21年12月24日に「ララ(アジア救済公認団体)」からの給食用物資の贈呈式が行われ、児童・生徒の栄養補給を目的に、学校給食が再び始まりました。

昭和25年度からは、学校給食の教育効果を促進する観点から、冬休みと重ならない1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」としました。

むかし にほん ます しょくりょうなん た こま じだい いま わたし
昔、日本は貧しさや食糧難で食べることに困る時代がありました。今、私たちの周りにはおいしい食べものがたくさんあります。自分の好きなものばかり食べていませんか？食べものを粗末にしていませんか？いつも感謝の心をもって食べるようにしましょう。